

広報 教育しずくいし

主体性を持ち 創造力豊かな個性を育む ひとつづくりのまち

2004.10
No.4

巻頭句
地に還える 玄武の岩屋 谿紅葉
(株)五目市とほる



教育委員

佐々木 浩子

「子どもの成長」を見つめて

汗ばむ季節はとうに過ぎたのに、今日も放課後の校庭では、子ども達が汗だくになって遊んでいる。それでも家の人は「家にいればゲームばかりで…」と話す。ゲームが無ければ、こうして体を思いっきり動かして、日が暮れるまで遊ぶ。「疲れた」などと言わない。

身体能力は、低学年までの運動量で決まると言われている。体を動かすことの楽しさを知っていれば、生涯にわたりスポーツに親しむ基盤ができるのでは

ないか、と期待する。

「子ども達は、わが町の財産です」とは中屋敷町長の言葉である。正にそのとおりだ。

子ども達がどう磨かれ立派に成長していくのかを、私たち大人は大らか且つ毅然とした態度で愛情を持って見守り続けていきたい。

そのためには、家庭や学校だけでなく、地域の人たちの協力も必要である。

多くの人たちに支えられて育つ子どもは、どんなステージでもきっと自分を輝かせることが出来るに違いない。

町社会教育連携団体 ともに節目の年を迎えました

設立50周年 雫石町婦人団体連絡協議会

昭和29年12月に8つの婦人団体が合併し、雫石町婦人団体連絡協議会が設立され、今年で50周年を迎えます。

設立当時の世の中は、戦後まもなくで混乱しており、明るい家庭生活、地域社会を取り戻すため婦人会が活動を始めました。女性の地位向上はもとより、雫石町の振興のため、これまで多くの活動を展開してきました。21世紀を迎えた今日、社会情勢は大きく変わろうとしています。このような情勢の中で、婦人団体の果たす役割はますます重要になってきました。婦人団体の果たしてきた足跡を顕彰し、これからを展望し地域づくりに貢献します。

設立50周年記念事業は、右のとおり開催します。なお、記念公演は町民どなたでも参加できます。詳しくは6ページをご覧ください。



設立50周年記念事業

1. 期日 11月20日(土) 13時～
2. 会場 町中央公民館野菊ホール・大会議室
3. 内容 記念式典
記念公演(地球のステージ)
祝賀会・記念誌刊行・海外視察 他

設立40周年 雫石町芸術文化協会

昭和40年7月、雫石町の文芸志向の青壮年が集まり雫石町文化協会が旗揚げされました。当初はごく少人数の同志による同好会的な集団で、文芸部が主導的で、組織的活動を展開するには不十分でした。

活動の具体化を探る中で、町民の芸術作品を一堂に集めた作品展の企画が持ち上がり、文化協会を中心に、教育委員会との共催で第1回雫石町総合芸術展を開催したのが事業の第一歩です。

同時に、会誌「雫石」(現在の「北雲」)も刊行され33号を発行するに至っています。町民の文化芸術活動のきっかけとなった総合芸術祭といっても最初はごく一部の人の作品展でした。展示の会場確保ができるにつれ内容も充実し、旧雫石公民館(現在の剣道場)で行われた時から舞台発表も行われ、名実共に総合芸術祭らしくなり、現中央公民館に移ってからは更に発展、充実してきています。

組織面での推移をみますと、設立当時は6つのグループで構成されていましたが、平成元年には11の専門部(会員97人)、現在は17の専門部(会員240数人)と拡大し、各部独自の活動も活発でその内容もみるべきものが多いです。



平成7年3月設立30周年記念行事を行い、以来10年、町・教育委員会の指導、支援を得ながら「継続は力なり」を合言葉に、活動の前進・発展を目指し、町の芸術文化発展の拠点たるべく心新たに取り組んでおります。

なお、記念事業は以下のとおり開催します。

設立40周年記念事業

1. 期日 11月27日(土) 13時～
2. 会場 町中央公民館大会議室
3. 内容 記念式典
記念講演
祝賀会、記念誌刊行



雫石中学校 教頭 川又 勝見

「先生いつもと違って、緊張しているよ！」

「さあ、もう一度説明しよう！」

和やかな雰囲気の中にも真剣さが漂っている。みんな考えている。そして一斉に生徒の手が挙がる。見ていて爽やかだ。微笑ましい。生徒たちが担任の発問に一生懸命応えようと努力している。

担任も生徒たちの考えを授業に生かそうと必死だ。2時間目は、本校初任者菊池剛教諭による1年生数学の授業。生徒と担任のやりとりの中から、日常の両者の良好的な人間関係を推し量ることができる。

先月7日は盛岡教育事務所管内初任者研修会の日だった。明日からの授業実践に生かせるものを研修しようとする、管内中学校の初任者25人、そして盛岡教育事務所、町教育委員会、雫石高校の先生方も参加した。

続く3時間目は、各教科の公開授業。どの生徒も、真剣で、精一杯授業に取り組んでいた。



本校の「光る特徴」は、特色ある応援団・生徒会活動と人間形成を目指した部活動である。

今年度は、女子バレー部が東北大会で入賞を果たし、初の全国大会に出場している。また、地区新人戦では、9団体が優勝杯を獲得し、県大会での活躍が期待される。

学業であれ、スポーツであれ、生徒はそれぞれ光輝くものをもっている。私たちは、生徒の輝くものを大事にし、育ててやらねばならない。

雫石町の将来を背負って立つ生徒のため、学校・家庭・地域の三者で、生徒を励まし育てていきたいものです。ご協力よろしくお願いします。

御明神小学校 学校公開研究会 ～学ぶ楽しさを実感する子ども達～

9月29日、御明神小学校で学校公開研究会が行われました。2年間にわたる町教育委員会の指定を受け、算数の研究を重ねてきました。

今回は「算数科における基礎・基本を確実に身に付けさせる指導のあり方」というテーマで、計算領域の授業を公開しました。

子ども達は目を輝かせて学習に取り組み、学習内容を確かな力として身に付けていました。

当日はあいにくの曇り空、そして、雨模様となりましたが、町内外から124人の多数の参加者を迎えて盛会に開催されました。

参加者は、公開授業での子ども達の真剣な学習態度や、担任が創り上げる算数の楽しさに感心しながら、ノートにその様子を記録していました。

全体研究会や分科会研究会でも、御明神小学校の研究成果を学ぼうとする質問が多く出されました。

わかる授業をめざした御明神小学校の取り組みは、町内の学校はもとより県内の学校にとっても大変参考になるものでした。

関係機関並びにPTA、地域の皆様にこの場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。



火山を知り、 火山とともに生きる

～2004火山砂防フォーラム

～上長山小6年生が参加してきました～

フォーラムは9月30日（木）西根町総合体育館で行われ、6年生21人が参加しました。児童は岩手山登山道解禁に伴い、4月から総合学習の時間に岩手山を中心とした火山について学習をしてきました。

火山研究者の土井先生から指導を受け、上長山地域や玄武洞と火山の関係などを学習し、岩手山周辺の4町村の小学生と一緒に“岩手山の見どころマップ”を作成しました。また、当日は学習や体験から学んだことを発表しました。



教育委員会定例会だより

～会議は非公開事件以外
傍聴することができます～

平成16年7月23日開催

＊教育委員会が決定したもの（議決事項）

平成17年度に使用する雫石町立小・中学校教科用図書の採択について（学校教育課）

＊事務局からの報告（報告事項）

1. 教育長から…
雫石町就学指導委員会、管内教育長会議、県中学校総合体育大会、教科用図書採択協議会、各種団体自主事業等について
2. 各課長から…
（学校教育課長、社会教育課長、生涯文化課長）
7月事業経過、今後の予定、課題等について

＊各委員からの質問・意見

教科用図書の採択、就学指導への理解について、富士市との交流事業と子ども会リーダー研修会の在り方等について

平成16年8月27日開催

＊事務局からの報告（報告事項）

1. 教育長から…
県立高校新整備計画説明会、教育課程研究協議会、「6・3制」の見直し、体育協会への委託事業推進等について
2. 各課長から…8月事業経過、予定・課題等

＊各委員からの質問・意見

「6・3制改革」の見直し・義務教育国庫負担金制度についてのほか、体育行事の町一本化、総合型スポーツの進捗状況等について

平成16年9月28日開催

＊教育委員会が決定したもの（議決事項）

1. 町選定保存技術の保持者認定の解除について（社会教育課）

雫石町選定保存技術の保持者（加藤ミツエ氏）が死亡のため、雫石町文化財保護条例により、認定を解除することについて

2. 教育委員長の選挙及び委員長職務代理者の指定について（学校教育課）

9月30日で任期満了となる委員長に坂下委員長が、委員長職務代理者に沼尻委員が、引き続き再任されました。

＊事務局からの報告（報告事項）

1. 教育長から…
9月議会定例会において、八重樫教育委員が再任されたことについて、スクールバス委託業者の変更（11月より銀河交通）について、児童生徒の健全育成、学校教育と農業振興等について
2. 各課長から…9月事業経過、予定・課題等

＊各委員からの質問・意見

学校教育と農業振興について、高校再編計画への取り組み、体協の施設管理等の委託（指定管理者制度）等について

教育委員会定例会・
学校教育研究会へのお問い合わせは
学校教育課（692-2111内線293）へどうぞ。

町スポレク健康祭が開催されました

10月9日(土)に2004雫石町スポーツ・レクリエーション健康祭が町総合運動公園で開催されました。当日は、雨天のため屋外の種目が中止となりましたが、町営体育館では、ニュースポーツやエアロビック体験教室のほか、虫歯のない健康な歯を持つ人の表彰、クイズ、健康に関する相談やパネル展示などが行われました。エアロビック体験教室は、岩手県エアロビック連盟から4人の指導者を迎え、体力に自信がない人でも気軽にできる「らくらくエアロビック」、普通の体力があれば楽しみながらできる「だれでもエアロビック」の2つのクラスに分かれて行われました。参加者は爽やかな汗を流して健康、体力の維持ができるエアロビックの魅力を実感していました。イベントの最後には、ビンゴ大会が行われ、アウトドア用品などを獲得しようと大いに盛り上がりました。

全国の舞台に!

雫中女子バレー部が8月18日から22日まで神奈川県で行われた全国中学校体育大会に初出場という快挙を果たしました。

予戦リーグ1勝1敗、決勝トーナメント進出、2回戦^{きつき}杵築中(大分)に1-2でおしくも敗退しましたが、ベスト16というすばらしいがんばりでした。今後の活躍に期待します。

参加者募集!

～教育委員会 各種講座・イベント情報(11月～12月)～

11月19日
前売開始!

平成16年度町民名画劇場「命」

芥川賞作家・柳美里の
大ベストセラーを映画化した話題作!

- 日 時 12月19日(日)
午後2時上映(開場1時30分)
午後7時上映(開場6時30分)
(上映時間:111分)
- 場 所 中央公民館野菊ホール
- 主 演 江角マキコ/豊川悦司
- 入 場 料 一律500円
(前売・当日券同一料金)
- 11月19日(金)より
下記プレイガイドにて前売開始!

～プレイガイド～

- 中央公民館・各地区公民館
- JA 新いわて役場出張所
(TEL692-5137)
- 村上写真館 (TEL692-2277)
- スパーでんく (TEL692-6450)



雫石町婦人団体連絡協議会 設立50周年記念公演

地球のステージ

*「地球のステージ」とは

世界の様々な出来事を、音楽と大画面のビデオ、スライドに写しだし、語りと曲で構成していく「映像と音楽のシンクロ」ステージです。

- 日 時 11月20日(土) 午後2時～4時
- 入 場 料 500円
- 10月15日(金)から前売開始
(中央公民館で販売します)

*内 容

インド、ケニア、南米などの「放浪篇」に始まり、ソマリア、東ティモール、旧ユーゴスラビアなどの貧困、紛争地域の子供たちの明るくたくましい姿を映し出します。

★歴史民俗資料館あそびの学校

11月のテーマ ～クロスピンズ
(洗濯バサミ人形)をつくろう～

- 日 時 11月7日(日) 午後1時～3時
- 講 師 原 穂波さん(盛岡市在住)
- 受 講 料 100円(材料代)
- 持 ち 物 糸、針、ハサミ、布(20cm四方)
- ★定員は11月・12月とも20名です。
- 申込・問い合わせ先 歴史民俗資料館 TEL692-3942(水・金・日受付)

12月のテーマ

～しめ飾りをつくろう～

- 日 時 12月12日(日) 午後1時～4時
- 講 師 中村 允子さん(町内御明神在住)
- 受 講 料 500円(材料代)
- 持 ち 物 ハサミ(わらを切ります)

お知らせ

見に行こう!

～中央公民館ふれあい広場

★小野和溪書道教室作品展

- 期 間 10月15日(金)～10月27日(水)
- 小学生～高齢者まで、幅広い年齢層による書道の作品展。優美な書、力強く迫力のある書など多数展示します。

★佐々木潔サイン色紙展

- 期 間 11月14日(日)～11月28日(日)
- 小泉首相や長嶋茂雄、北島三郎など、各界の著名人のサイン色紙を多数展示します。

★ふれあい広場出展作品大募集!

趣味やサークル活動などで作成した作品を多くの人に見ていただこうと、「ふれあい広場」を無料で貸し出しています。出展を希望する人は中央公民館(Tel692-4181)までどうぞ。

～心を込めた日頃の成果をみんなで鑑賞～

★第40回雫石町総合芸術祭

第40回雫石町総合芸術祭が中央公民館&野菊ホールで開催されます。ぜひご鑑賞下さい。

- 舞台部門 11月3日(水) 午前10時～午後3時
- 展示部門 11月6日(土)～7日(日)
午前9時～午後5時(7日は午後4時まで)

～伝統をつなぐ郷土芸能の祭典～

★第47回雫石町無形文化財芸能祭

11月23日(祝)、第47回雫石町無形文化財芸能祭が町中央公民館野菊ホールで開催されます。

今回は町指定無形民俗文化財をはじめ、およそ30演目の一斉披露を予定しています。

雫石の歴史と文化を肌で感じる絶好の機会です。ぜひご来場ください。

- 開 演 午前9時(開場8時30分)
- 入場料 無料
- 問い合わせ先 町無形文化財保存会事務局
(社会教育課 TEL692-2111内線284)

読

町立図書館新刊情報

読んでみま専科

【小説】



銀輪の覇者

……………斎藤 純

盛岡在住の作家、斎藤純が書き下ろした小説。

昭和9年、実用車による日本縦断の自転車レース。団体・個人の部共に多額の優勝賞金を目指して壮絶な戦いを繰り広げますが、その裏には…………

ハリーポッターと不死鳥の騎士団

……………J. K. ローリング

出口のない海……………横山 秀夫

グリズリー……………笹本 稜平

【一般書】

熱き思いが壁を破る

……………山口 良治

京都で一番荒れていると言われた伏見工業高校に赴任した作者が、ラグビーを通して、学校を建て直す手法、最近の子ども達の気持ちや親の行動の変化等を綴っている作品。



ほな、また、来るで……………早川 一光

1リットルの涙……………木藤 亜也

武士……………松田 十刻

【児童書】



いやだ あさまで あそぶんだい

……………ヘレン・クーパー

夜も寝ないで遊んでいたい坊やは、自転車に乗って冒険の旅に出ましたが、誰も起きてはいない。“みんな眠りの国”に入ってしまう、一人ぼっちになってしまった坊や…………

知らざあ言って聞かせやしょう……………河竹 黙阿弥

あまがえるりょうこしゃ……………松岡たつひで

くろくんとふしぎなともだち……………なかや みわ

足

を運んでみま専科

一年の中で、昼の時間が一番長い日は夏至で、昼の時間が14時間35分、夜の時間は9時間25分でした。

この日を境にして、昼の時間は少しずつ短くなり、昼の一番短い冬至を迎えます。

この日の昼の時間は9時間45分、夜の時間は14時間15分です。

夜の時間が長いこの時期こそ、読書に最適と言われます。

小中学生に「どのようにして読む本を手に入れるか」という問いに対して、「自分か親が買う本」「学校図書館の本」を合わせて90%近くになります。

小中学生と同様に、多くの人たちは、書店で自分の好きな分野の本とか、何かについて調べなければならぬ本を購入することが殆どだろうと思われます。

夜の長い、読書に最適なこの時期に、今までとは違う分野の本に挑戦する意味でも、図書館に足を運んで見ませんか。

今年、かなりの割合で報道されている北朝鮮について、実態を知る意味では、次のような本を紹介することができます。

北朝鮮強制収容所……………安 明哲

北朝鮮から逃げぬいた私……………金 龍華

私は金正日の極私警護官だった……………李 英国

また、ルポルタージュとして紹介する本には、一般社会とは殆ど関わりのない出来事のものがたくさんあります。

検疫官……………小林 照幸

指紋捜査官……………堀の内雅一

SARS「38℃」……………麻生 幾

更に、日本文学では、当館で人気のある小説家の本に、次のようなものが挙げられます。

輪違屋糸里……………浅田 次郎

十三歳の仲人……………平岩 弓枝

約束の冬……………宮本 輝

本に親しみ、夢を抱いたり、知識を豊富にしていきたいものです。

行事予定 (11月～17年1月上旬)

—11月—

- 2日(火) 安庭小学校公開研究会
- 3日(水) 第40回総合芸術祭(舞台部門)
- 6日(土) 第40回総合芸術祭(展示部門)
(～7日まで)
- 6日(土) 町民バドミントン大会
●場 所 町営体育館(～7日まで)
- 11日(木) 雫石中学校授業参観
(町民参観日)
- 13日(土) 雫石町継走大会
●場 所 総合運動公園
- 18日(木) 第51回小中学校音楽会
●場 所 野菊ホール
- 23日(火) 第47回雫石町無形文化財芸能祭
- 25日(木) おはなしたまてばこ(図書館)
- 27日(土) しずくいし読み聞かせ会(図書館)
- 29日(月) 教育委員会議

—12月—

- 4日(土) 雫石町PTA連絡協議会実践活動研修会
●場 所 中央公民館
●開 会 午後1時～
- 22日(水) 教育委員会議
- 22日(水) 終業式
(上長山・西根・安庭小、雫石中)
- 24日(金) 終業式
(雫石・七ツ森・下長山・御明神・橋場・大村・南畑小)

—1月—

- 8日(土) 雫石町成人式
●場 所 中央公民館
●式典開始 午前11時
- ※第58回読書週間 10月27日～11月9日
期間中の町立図書館事業
(1) 図書館の薦める本展
(2) 郷土にかかわる新聞記事展

施設休館カレンダー (11～12月)

11 月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12 月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

- 数字は図書館休館日
- 数字は県営屋内温水プール休館日
- ◆数字は歴史民俗資料館休館日

開館時間	
図書館	9:00～17:00 (水・金曜日は18時まで)
県営屋内温水プール	13:00～20:00(月～土) 10:00～17:00(日・祝祭日)
歴史民俗資料館	9:00～16:00

年末の休館日

- 図書館休館日
29日・30日・31日
- 県営屋内温水プール休館日
31日
- ◆歴史民俗資料館休館日
28日・29日・30日・31日

表紙解説

巻頭句選評：岩手県内陸北部地震の影響を受けて玄武洞が崩落。が、柱状節理は今なお谷紅葉に映えている。

写真解説：大崩落から早5年の国指定天然記念物「葛根田の大岩屋」。崩落当初は一種異様な光景に見えましたが、今になればこれはこれで壮観かもしれません。おそらく何百万年先にはまた岩屋ができることでしょう。自然のスケールの大きさを感ぜずにはいられません。

(平成16年10月撮影 Yasu)

広報「教育しずくいし」次号は12月24日(金)発行です。

あとがき

国道46号線沿いに設置したプランターのベゴニアが一段と大きくなり、秋の真っ盛りを知らせています。

「実りの秋」です。この季節を満喫する仕方は人様々ですが、「古里再発見」はいかがですか。紅葉の美しい身近な場所は、矢櫃渓谷・橋場の舟原・葛根田周辺と思いつきます。自然が醸し出す美は何者にも勝ります。秋の1日、心を癒す美を堪能し「古里再発見」をしてきます。(璋)